

● 「レジャー系」の価値観

「モンキー」を含む「レジャー系」は、お客様自身の個性を発揮いただくための道具として、二輪経験の有無に関わらずモーターサイクルの趣味性の高さ、その楽しみを存分に味わえるカテゴリーです。そしてHondaは常にその市場を牽引してきました。

「レジャー系」の特徴は—

- ・ 乗る人の経験やライディングスキルを過度に問わない、扱いやすい特性と取り回しやすいサイズ感
 - ・ オーナーだけでなく、二輪に乗らない人にも笑顔で振り向いてもらえる親しみやすいデザイン
 - ・ クラッチ、ギアチェンジ、スロットルワーク、ブレーキなど、各操作がより大型のモーターサイクル同様に楽しめる事
- などが挙げられます。

「レジャー系」は、多くのお客様にモーターサイクルの魅力を実体験する機会を提供し「常に時代ごとのお客様と共にある」というHonda二輪の、親しみやすく、若々しいブランドイメージに大きく貢献しています。

そして、その根底にある共通のマインドが「アソビゴコロ」です。そこには、「違い」はあれど「上下の差」などは存在しません。「モンキー」に代表される「レジャー系」の、「お互いの違いを楽しみ合う、親しみやすく奥深い、モーターサイクルという趣味」、この文化こそ「Honda二輪がこれからも受け継ぐべき大きな価値」だと考えています。



■Hondaの「レジャー系」